

みちの会だより



福井県環境文化センター主催
フォーラム 命のつながり 男と女の役割
～生物多様性(COP10)と男女共同参画～

女性の環境に関する地域活動へのチャレンジを応援する連続セミナーの締めくくり
2009年12月13日(日) 13:00～16:00 (知多市勤労文化会館 やまももホール)

パネルディスカッション

3人のパネリスト



テーマ『命のつながり 男と女の役割』

- ・こうあるべきと決め付けないで、グラデーションの部分があって良い
- ・人間も生物。みんな仲間、ともに生きていくという姿勢が大切
- ・若い人や子どもにどう伝えていくか。ゲームなどで理解してもらう方法もある
- ・まず関心を持って、自分を好きになることからはじめよう
- ・思っていることは声にして伝えていこう。周りの人も思っているかもしれない

講師：広岡 たつみ氏



講演会 演題 『一歩ふみ出してみませんか』

夫との生活で自分だけ社会から取り残された気分になっていた時期があった。38歳から編集の仕事を始め、40代半ばに女性の自分育ての雑誌を発行。日本中に出来た友人たちのチャレンジの様子や、自身の仕事(石川県議会議員)での葛藤などを紹介され、いつも後先を考えず「一歩ふみ出してみよう」と進んできたと話された。「皆さんも、一歩ふみ出してみませんか？踏み出してみると、立ちふさがっていると感じていた壁もそんなに大きな壁ではなく、結構進めますよ」とメッセージを発信されました。

《フォーラムに参加して》

★今年度のフォーラムは、新たな活動へのチャレンジと言う意味合いもあり会長をはじめ幹事の皆さんの思いがひしひしと感じられました。特に印象深い事は、各セミナーの参加者に発表をしていただいた事です。これからは、参加者が「参加」だけで終わることなく「参画」出来るような事業展開が重要になると思います。そういう意味で、フォーラムはいろいろな所にチャレンジがありました。このチャレンジを「みちの会」のチェンジに繋げていけたらと思いました。(N・S)★★

★★広岡さんの「一歩ふみ出してみませんか？」の講演はとても素敵でした。目の前のことを一つずつこなしていくうち、一歩踏み出していき今のご自分があるということ。私自身に置き換えて見たりしました。『もしかしたら私にも何かできるかも』と言う勇気をいただけたお話でした。小さなことでもこつこつとやっていくことで何かが開けていくなと思ひ毎日を過ごしていきたいと思いました。(E・T)★★

★★★連続セミナーから始まった事業が完結したことにほっとしています。準備不足な点多々あり準備開始から終了まで気の休まることはありませんでした。経験不足の私を経験豊かな皆さまが上手に助けてくださいました。フォーラムが滞りなく運んだことに感謝いたします。(H・Y)★★

}}}} 今年度 幹事から 一言コメント }}}}



(竹内より子)

「ありがとう！そして よろしく！」皆さんに支えられて「みちの会の活動」「チャレンジ事業」が滞りなく終わったことに感謝の気持ちでいっぱいです。一休みしたいところですが、22年度も幹事として残ることになりました。新会長をサポートし、活動を円滑に進めることが、私の仕事かと思っています。なかなかお会いできない会員の皆さんにはHP・ブログで活動が理解していただけると嬉しいです。



(山口道子)

5年前「Think globally, Act locally」を合言葉に平成16年度愛知県男女共同参画チャレンジ支援事業「グローバル共同参画講座：地球社会にチャレンジ」を国際交流はなのき会で受諾し、全県下をエリアに駆け巡り、成果を得、その結果次年度内閣府の事業を担当しました。今年度はみちの会で「みんなちがって みんないい」を合言葉に愛知県チャレンジ女性応援モデル事業に関わりました。どちらも企画案提出、プレゼン、委託決定、実施報告会と進行状況は一緒ですが今回も会員、幹事が一丸となって協力し合う事で成功裏に終わられました。みちの会の次世へ様々なテクニックをお伝えできていましたら、本懐です。今回も良き会員、幹事、役員と活動できたことに感謝！です。



年度はじめ、入会3年目でこのような役が務まるのか不安でした。一年間、先が見えない闇の中を歩いていくことに怖さを感じました。が、会長はじめ幹事の方々、そして会員の皆さまに時々に応じて様々な形で助けていただき、一つひとつ事業を終えるたびに堵感と達成感、そして言葉では表せない何かを感じることができました。この1年の貴重な経験を今後の活動に活かしていくとともに、まだまだ未熟な自分を育てていかなければならないと思います。



(山崎宏子)



(河津百合)

美しく輝く青い地球を、岩石の塊だけの物体に変容させてはならない。40億年の進化を経て現在の地球にみられる多様な生物や生態系を保全しようという活動が、国連によって提唱された。COP10の目的3項目のうち「遺伝資源の利用から生ずる利益を公正かつ平等に配分すること」に特に関心をもった。主に南半球の地域に存在する貴重な資源を先進国が無謀に搾取しないように公正な取り決めがなされる主旨に期待がかかる。南北の貧富の格差をちぢめることも大切な問題なのだ。みちの会が女性も大いにかかわりを持つ地球規模の大きなテーマ「生物多様性」を取り上げたことは好機であった。



10年前から環境にやさしいケナフの栽培に取り組んでいます。夏には涼しげな美しい花を咲かせ心をなごませてくれます。葉の柔らかい部分は“天ぷら”に、又は乾燥させて粉にしても美味しく召し上がれます。茎や皮は色紙・葉書・名刺等に加工して活用します。ケナフの炭は脱臭剤・防虫剤・土壌改良剤などに利用できます。みちの会の研究熱心な皆様にもケナフの普及に取り組んでいただきたいと思います。



(中川はる)



(加藤展子)



(吉見久恵)

今年度は、ブロック単位でセミナーの開催となりブロック会が例年と比べて数多く開かれました。地域のつながりがより強くなったと思います。このつながりを大切にしていきたいです。



年間活動テーマが「生物多様性と男女共同参画」と決まったとき、多分大方の会員が一度は悩みあるいは困惑したと思う。それが県のモデル事業に選定されるとハードルは上がった。

各セミナーの内容には厳しい指摘がとんでスタッフは鍛えられプログラムは磨かれていった。モデル事業は今後の課題も残したけれど、参加者のとり組みと会員の底力でテーマに相応しく『みんな違ってみんないい』形に仕上がったと思う。

COP10 開催に向けてみちの会はとっかかりを見つけた。

「どんなに小さいピースが欠けても/世界はその傷口から病んでゆく」(谷川俊太郎の詩より)
この言葉を胸にきざんでおきたい。



(杉江節子)

一年間ありがとうございました。名前だけの会員だった私が、竹内会長のもと各市町の幹事さん達と一緒にできたことはとても貴重な経験となりました。

また、今年は女性チャレンジの応援モデル事業を委託され、多くの人たちとの出会いもあり素晴らしい一年となりました。

人は真似ることから、学ぶと言いますが私にとってまさにそういった年でした。



(川口知里)



フォーラムが知多市で開催されたことによって得るものが沢山ありました。テーマとして掲げた「生物多様性」と「男女共同参画」はどちらも分かりづらい、とっつきにくい言葉でフォーラムに向けて試行錯誤の日々でした。フォーラムに参加いただいた方から「自分の身近にもこんなに難しいことを考えて活動している人がいるんだねえ」との感想を(石井久子)いただきました。これからも、難しいと懸念されることを優しく伝えていけると嬉しいです。



愛知県は COP10 が名古屋市で開催されるのを機に、県内数ヶ所を道路や宅地開発で途切れた自然を再生し、生物の生息地を拡大する。知多半島では半田市出身の童話作家「新美南吉」の作品にちなみ「ごんぎつねとの共生」を掲げ、自然と人が共生する里山の復元をめざす。と新聞に記されていました。私の住む南吉の里には環境を守る会があり彼岸花だけでなく四季折々の花を咲かせたり、川辺の整備をしたりしているボランティアが大勢います。セミナーの講師にお願いした環境カウンセラーの榊原さんが住んでいる地でもありこれからの自然環境整備は心強いです。



(青木圭子)



(近藤由美子)

みちの会一年生、初めての幹事、初めての県委託事業への取り組みなど初めてづくしのまさにチャレンジの年でした。才能溢れる資質の高い先輩方集団の中において、いつも気後れしたり面食らったりしましたが、温かい励ましやサポートのおかげで何とか付いていくことができました。特にチャレンジのセミナー企画ではブロック単位の活動が中心となり、協力し合う中でお互いの絆がより深まり大きな力を発揮できましたことは、本当に大きな喜びでした。失敗は多々ありましたが、一つ一つの経験を通して問題に取り組む姿勢というものを鍛えていただいたことに心から、感謝します。そして、このみちの会で学びたいことはまだまだ尽きません。



今年はとても大きな事業を成し遂げる事ができました。始め、とまどいがあったものの各ブロックでも多くの会員が参加でき充実感がありました。又、それぞれの事業にプロジェクトチームを作り、責任者を立て立派に進められ、作り上げました。会長のリーダーシップに感心いたしました。私とは言えば少し進歩があったかな！

(パソコンのメールを開き簡単な返事とプリントが出来るようになった事)

22 年度も微力ながらお手伝いさせていただきます。



(八谷政代)

報 告

新年会 2010年1月26日(火) 11:30~14:00

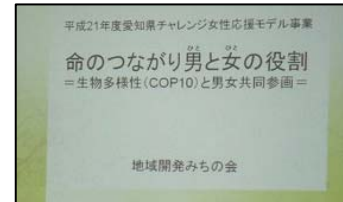


全日空ホテルズ
グランコート名古屋(金山駅前)
スターゲイツ 30F



愛知県チャレンジ女性応援モデル事業成果報告会

2010年2月6日(土) 13:00~14:10 ウィルあいち 1F セミナールーム1・2



愛知県男女共同参画社会支援セミナーフォローアップ講座

2010年2月6日(土) 14:20~ ウィルあいち 1F セミナールーム1・2

講演「地域の元気」多様な主体がまちを変える ~誰が動いてもいいじゃないか~

講師 NPO 法人「まちづくり役場」 初代理事長 山崎弘子さん

人が住むに値する場をどうやって作り維持するか。良い考えがあっても実践されなければ意味がない。「まちづくり」はよいまちを作っていくこと。施設だけでなく住んでいるすべての人にとって住んでよかったと思うまち、住み続けたいと思うまちをつくること。一歩踏み出しましょう。

お 知 ら せ

総会日程 日時 4月21日(水) 10:00~
場所 知多市市民体育館 2F 会議室
全体会 日時 4月21日(水) 13:00~
場所 知多市市民体育館 2F 会議室



~~~~編集後記~~~~

バンクーバーでの冬季オリンピックも後半戦。メダルの数より選手の健闘を応援したいですね。もう春はそこまで来ています。外に出て春の足音に耳をかたむけてみませんか！  
一年間ありがとうございました。来年の担当の方よろしく願いいたします。

発行責任者:竹内 より子(TEL/FAX 0562-55-3535)

編集 委員:吉見 久恵・川口 知里